

2023年8月23日(第1.3版)

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] Semantic segmentation を用いた糖尿病黄斑浮腫の網膜液の性状の検討

[研究責任者名・所属] 齋藤 理幸(北海道大学病院 眼科・診療講師)

[研究の目的] 糖尿病黄斑浮腫(DME)の検査である光干渉断層計(OCT)で得られる画像から、セマンティック セグメンテーションSemantic segmentationという物体を認識することができる深層学習の技術を用いて、網膜液を分離して解析し、網膜液の存在部位などと、中心窩網膜厚や中心窩網膜体積、視力などとの関係を検討します。

[研究の方法]

対象となる患者さん

当院の眼科で糖尿病黄斑浮腫と診断された患者さんで、2010年1月から2023年5月までの間に当院の眼科で治療を行った、研究参加時において年齢が21歳以上の方
利用するカルテ情報：2024年2月29日までの情報をデータマネジメント実施施設である北海道大学病院眼科で利用させていただきます。

年齢、性別、診断名、治療内容

視力、中心窩網膜厚、中心窩網膜体積

光干渉断層計所見、眼底所見

追加治療の有無とその内容、時期、回数

有害事象の有無

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用開始：2023年9月頃)～2025年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院 眼科 担当医師 齋藤 理幸

電話 011-706-5944 FAX 011-706-5948